

日本予防医学協会では、健康診断の結果を使用して下記の研究を実施しています

研究は、一般財団法人日本予防医学協会倫理委員会の承認（承認番号：倫 2025004）を得て実施しています。本研究に用いる健康診断結果は研究計画書に従い匿名化処理がおこなわれており、研究対象者の氏名や住所などの個人情報とは特定できないように安全管理措置を講じた上で取り扱っています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら下記に記載されている研究責任者または問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。本研究の成果は学会や論文などで公表することがありますが、個人が特定できる情報は一切公開されません。

研究の研究対象者に該当すると思われる方で健診情報等が使用されることについてご了承できない場合は研究責任者または問い合わせ担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますことをご了承ください。

【研究課題】

1. 労働寿命の延伸を目指した 20 代・30 代からの予防的健康増進（プレ・メタボ）を目指して
2. 効果的な特定保健指導方法の開発に向けた取り組み～「見える化」の活用と新たな指導方法の模索～
3. 主観的咀嚼状況と生活習慣および健康状態について～縦断データを用いたバイオマーカーとの関連性～

【研究の目的】

1. 40 歳時点のメタボ判定リスクに影響する検査値や問診応答パターンを特定し、20 代・30 代における効果的な保健指導アプローチを確立する。
2. 特定保健指導では検査値や問診票の結果からの類推で指導を行ってきた。特定健診で得られた尿をもとに尿中ナトリウム比を測定・「見える化」することによる特定保健指導の効果を評価する。
3. 特定健診の標準的な質問票における咀嚼状態に関する研究はその多くが横断研究による解析であったため、縦断的なデータを用いた研究エビデンスを構築する。

【研究の対象となる方】

1983 年度以降に日本予防医学協会健康診断を受診された方
2008 年度以降に日本予防医学協会健康診断で特定保健指導を受けた方

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2028 年 3 月 31 日まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

一般健診の検査結果及び問診結果、特定保健指導の評価結果及び指導記録

【利益相反に関する事項】

利益相反はありません。

【問い合わせ先】

研究実施責任者 日本予防医学協会 営業統括部健康情報分析課 橋本 誠